

# 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	113 -	事業名	公園西駅周辺・区画整理関連事業	担当部課	建設部区画整理課
------	-------	-----	-----------------	------	----------

基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ リンモでにぎわい交流するまち	会計区分	公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計	
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「みどり」～ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに～	予算区分(款 一 項 一 目)		
	第6次総合計画・基本目標	✓ みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物	2-2-1 土地区画整理事業関連事業費		
	法定受託事務の有無	-			
	その他(関係計画、要綱等)	✓	土地区画整合法、都市計画法、その他公物管理(道路法、都市公園法)		
	事業開始の背景、経緯等	公園西駅周辺土地区画整理事業で整備する公共施設を対象に、環境配慮した整備の実施や施設のグレードアップを平成27年度から取組んでいる。			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 公園西駅周辺土地区画整理事業において環境配慮型まちづくりの実現を図るため、環境配慮型舗装の施工や、緑地、調整池の緑化を実施する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 公園西駅周辺土地区画整理事業で整備する道路の歩道舗装、公園、緑地、調整池の緑化を対象とする。				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 緑化等による環境に配慮した公共施設整備に取り組み、環境配慮型まちづくりの実現を図る。				
	事業を構成する事務事業(B票)	① 公園西駅周辺・区画整理関連事業	拡充	④		
	②		⑤			
	③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
	事業費(A)	千円	予算	532,197	618,902	282,390	138,890	375,267
			決算	638,700	615,214	169,813	130,929	
	人件費(B)	千円	決算	-	12,221	12,485	12,717	
総コスト(A)+(B)	千円	決算	-	627,435	182,298	143,646		

成果推移	成果指標	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
	A 環境配慮型舗装整備率	%	目標	-	-	-	88	92
			実績	29	56	69	90	
	B 公園・緑地等整備率	%	目標	-	-	-	31	77
			実績	0	0	0	17	
	C		目標					
実績								
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 環境配慮型舗装を行う歩道舗装について、その整備面積率を成果指標とする。								
B 緑化整備を行う公園・緑地・調整池について、その整備面積率を成果指標とする。								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 地球温暖化対策や東日本大震災以降のエネルギー対策の見直しが求められる中、面的な市街地整備手法である土地区画整理事業は、低炭素まちづくりなど環境配慮の実現に向けた施策の展開が求められている。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 平成29年度の環境配慮舗装整備率は90.1%で、目標の88%を上回った。 同公園・緑地等整備率は17%で、目標の31%を下回ったが、緑化を行う施設を新たに追加したことによる減であり、予定した施設の整備は完了した。
	過去5年間の振り返り	(過去5年間の事業の進捗状況、改善状況などの振り返り) 平成27年度の着工以降、整備する歩道はすべて環境配慮型舗装を実施している。 今後は公園、緑地等の整備を推進する。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 事業の実施が、環境配慮へどのように貢献しているかをわかりやすい指標で示すことが必要。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 対象施設の整備について、平成33年度までに整備を図る。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 公園・緑地等の緑化について、平成31年度までに詳細設計を完了し、整備内容の具体化を図る。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。
------	-------------------------	--

# 長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業(A票)名	公園西駅周辺・区画整理関連事業		担当部課	建設部区画整理課	決算書ページ	—
事務事業名	①	公園西駅周辺・区画整理関連事業	予算区分	2-2-1 土地区画整理事業関連事業費		
事務事業の期間	事務事業開始年度	平成27年度	終了(予定)年度	平成33年度		

## 1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) ・公園西駅周辺地区を対象とする。 ・対象地区において、環境配慮型舗装の施工や公園、緑地、調整池等の公共施設の緑化を実施する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・公共施設のグレードアップや環境配慮型まちづくりの実現化を図る。

## 2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
事業費	千円	予算	532,197	618,902	282,390	138,890	375,267
		決算	638,700	615,214	169,813	130,929	
<備考：事業費の主な内訳(30年度(2018))>							
(1)		1号調整池上部整備工事				71,764	千円
(2)		香流川緑地整備工事				27,255	千円
(3)		電線類地中化実施設計委託				9,911	千円

## 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
環境配慮型舗装整備率	%	見込	-	-	-	88	92
		実績	29	56	69	90	
公園・緑地等整備率	%	見込	-	-	-	31	77
		実績	0	0	0	17	
<備考：活動の概要(30年度(2018))>							
・調整池整備工事により、1号調整池の緑化等の整備が完了した。							
・緑地整備工事により、香流川沿い緑地の段階的な整備が進められている。							

## 4. 事務事業を取り巻く環境変化

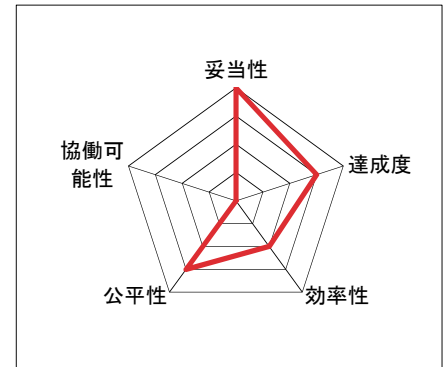
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
・環境配慮型まちづくりの取組は、社会的な要求度が依然として高い。

## 5. 前年度からの改善状況

(1) 財政状況
(前年度【予算額】) (今年度【予算額】) (増減額)
138,890 千円 375,267 千円 236,377 千円
(2) 前年度の評価状況《参考》
・前年度【今後の方向性】 拡充
・前年度【コメント】
予算執行管理だけでなく、その他の方法をもって、わかりやすく評価できるよう、適切な指標を検討する。あらためて、担当職員として環境に配慮したまちづくりがどのようなもので、どうあるべきかを再整理する。
(3) 改善状況
(何をどのような状態に改善したのか)
—

## 6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働可能性	-



### 【協働可能性について】

(1) 市民参加の延べ人数(人)				
区分	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
見込				
実績				
(2) 協働の状況(30年度(2018))				
(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)				
なし。				

### 【活動エピソード】

(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
・平成30年度より「環境配慮型まちづくり施策研究会」を組織化し、環境配慮型まちづくりを庁内で検討する下地が整った。

### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)
・環境配慮型まちづくりの取組をより具体化し、実践していくため、上述の施策研究会で、長久手市としての環境配慮の取組を共有し、検討、検証を経て、有効な施策を展開していく。
・環境配慮舗装について、その効果をわかりやすい指標で測定し、結果を情報発信していく。

## 7. 今後の方向性

拡充
----